

弓ヶ浜セミナーコーナー

■弓ヶ浜セミナーについて

弓ヶ浜セミナーは、米子高専における研究の交流を目的に2013年11月に第1回を開催してから、これまで合計10回実施しました。講演して頂く方は、研究分野の異なる聴講者を前提に、研究の背景から先端の話題について入念な準備の下で、発表してくださっています。2017年は3月にセミナーを実施しました。例年は2回（以上）開催してきましたが、本年は日程調整が合わなかったため、1回開催となりました。今後は年2回の定期的な開催を目指して行きます。

昨年に引き続き弓ヶ浜セミナーコーナーとして、2017年に発表された1件の研究について報告させていただきます。

◆第10回弓ヶ浜セミナー（2017年3月22日開催）

題名：ファインバブルの特性とその応用

著者：氷室 昭三（米子高専・校長）

水中でナノサイズになって圧壊・消滅する気泡であるファインバブルの、酵母や植物、エビなどへの応用に関する実験結果について報告される。ファインバブルは、今後も生物への応用などさまざまな対象への応用可能性を秘めている。是非これを機に、自身の研究との接点を見出して頂ければ幸いです。

以上、弓ヶ浜セミナーコーナーの研究報告を楽しんで頂ければ幸いです。

弓ヶ浜セミナー 世話人
堀畑 佳宏（教養教育科・数学）